

東濃森林管理署

◆住所:岐阜県恵那郡付知町本町5609-1

◆電話:0573-82-2108

◆管轄区域:岐阜県中津川市、恵那郡、加茂郡東白川村、可児郡、瑞浪市、土岐郡

◆実施場所:岐阜県恵那郡加子母村(木曾ヒノキ備林)
加子母裏木曾国有林

主なねらい

- 1.日本三大美林の一つである木曾ヒノキ備林やサワラとの合体木、二代目大ヒノキを観察し、これらがなぜ成立したのかという森の不思議、自然や森林についての理解を深めるきっかけをつくる。
- 2.古式に基づくヒノキの伐採方法から、木材利用の歴史を学び、森林と人間との関係を考えるきっかけをつくる。
- 3.木曾ヒノキ備林が地域のみならず地球の財産であることを再認識するとともに、木材・製材業という社会の仕組みを考えるきっかけをつくる。

地域等の特色

木曾ヒノキ備林のある加子母村では、「裏木曾で育つ良質な東濃桧を残すため、高齢者と少年が団体、家庭で話し合い山の仕事を体験する中で、山や人を愛し語り育てる心を養い、ともに健全な体を保ち絆を深め、地域社会に役立つ人間性豊かな村作りに努めること」を目的とした「林護隊(リングタイ)」がつけられ、森林の保全等に努めている。

国有林の特色

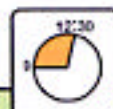
天然ヒノキがまとまって存在するのは、木曾谷流域及び裏木曾地域の国有林のみである。
伊勢神宮の式年遷宮斧入式会場跡がある。
森林・林業に関する情報、歴史について情報提供できる。



加子母裏木曾国有林

参考データ

- 対象:中学生
- 参加人員:40名
- 実施時期:6月~11月
- 天候:降雨時以外
- 所要時間:3時間程度



時間	基本スケジュール
9:00	美林橋到着 挨拶 備林についての概要説明
9:20	伊勢神宮式年遷宮斧入式会場跡 説明(徒歩移動、これよりグループに分かれる)
9:40	合体木見学 説明
10:00	二代目大ヒノキ見学(片道約800m) 歩道を歩きながら周囲の樹木も観察
11:30	昼食・休憩
12:30	現地出発

(以下は貯木場に木曾ヒノキがある時)

13:15	貯木場到着 見学
13:45	現地出発



*その他このプログラムは、岐阜県加子母村立加子母中学校、岐阜県立恵那北高校、美濃買渡高等専門学校が行ったものです。

